

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

御注意

4 新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所（課税地）の市町村長に送付してください。一括徴収することは義務づけられていません。
 3 2 1 黒のボールペン又はペンで記載してください。また、「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。転勤（転職）等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。また、「前勤務先が個人事業主の場合」、「給与支払者」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

令和 年 月 日提出		市町村長 殿		住所(居所)又は所在地 〒		フリガナ		氏名又は名称		代表者の職氏名		個人番号		又は法人番号	
給与所得者		特別徴収義務者（特別徴収義務者）		給与支払者		受給者番号(整理番号)		フリガナ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	
氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		円		円		円	
生年月日		昭和・平成 年 月 日		旧姓		円		円		円		円		円	
個人番号		個人番号		個人番号		個人番号		個人番号		円		円		円	
1月1日現在の住所		1月1日現在の住所		1月1日現在の住所		1月1日現在の住所		1月1日現在の住所		円		円		円	
給与の支払を受けなくなった後の住所		給与の支払を受けなくなった後の住所		給与の支払を受けなくなった後の住所		給与の支払を受けなくなった後の住所		給与の支払を受けなくなった後の住所		円		円		円	

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市町村処理欄					
特別徴収義務者指定番号				※市町村ごとに異なります	
宛名番号					
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		課・係		氏名	
		電話		(内線)	
異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収		退職した年の1月から退職時までの給与支払額	
1. 退職		1. 特別徴収継続		円	
2. 転勤		2. 一括徴収 (1月以降は必須)			
3. 合併		月分で納入 (月日納期分)		控除社会保険料額	
4. 休職		理由		円	
5. 長期欠勤					
6. 死亡					
7. 会社解散					
8. 住所誤報					
9. その他 (特別徴収不可)					

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴収予定		
1. 異動が令和 年 12 月 31 日までで、一括徴収の申出があったため (月 日申出)	徴収予定月 日	徴収予定額	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額)
	・	円	円
2. 異動が令和 年 1 月 1 日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	・	円	円
	・	円	円

相続人の氏名等	
氏名	続柄
住所	
電話	

※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。	
1 (普B)	他の事業所で特別徴収 (例: 乙欄適用者)
2 (普C)	給与が少なく税額が引けない (例: 年間の給与支給額が〇〇万円以下)
3 (普D)	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)
4 (普E)	事業専従者 (個人事業主のみ対象)

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※ 新規事業所の場合は記入不要です。)		課・係		新しい勤務先では		※市町村記入欄
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		月割額 円を		
フリガナ		氏名		月分から徴収し、納入します。		
氏名又は名称		電話		新規の場合は、いずれかを〇で囲んでください。		
代表者の職氏名				(内線)		納入書 要 ・ 不要

【提出先】 〒289-1192 八街市八街ほ35番地29 八街市役所 市民部 課税課 市民税係